

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 AB・CD・EF・GH組

教科担当者：（AB組：青木・森谷・沓掛）（CD組：森谷・沓掛・今里）（EF組：青木・沓掛・今里）（GH組：森谷・沓掛・今里）

使用教科書：（高等学校 言語文化 第一学習社）

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】基礎的言語能力（読む・書く・話す・聞く）およびコミュニケーション技能・能力の習得および向上
- 【思考力、判断力、表現力等】文章の種類を問わず、書き手の意図を的確に把握する力、および自分の考えを適切に表現する力の育成
- 【学びに向かう力、人間性等】自ら教科書以外の文章に多く触れていく姿勢の育成／他者に対する共感力や感受性の育成・向上

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・漢字や語句など語彙力の向上 ・近代以降の文学に触れ、文学的表現に対する読解力を向上させる ・古典文学に慣れ、文法的知識をもとに正確に古典を読み取る力を向上させる	・含意のある文章を適切に読み取り、自分で判断したうえで鑑賞できる力の向上 ・時代背景が異なっても変わらない、人の感情・思いを読み取り、鑑賞できる力の向上	・古典あるいは近代以降の文学が、多くの人に

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	単元 古文入門・随筆・随想 【知識及び技能】 古文を読むための基礎知識を得、簡単な説話の世界に触れてみる 【思考力、判断力、表現力等】 近代以降の文章との違いを自分なりに見つけていく 【学びに向かう力、人間性等】 古典に関心を持って臨む	・指導事項 現代仮名遣いと歴史的仮名遣い／古典での50音／古文の音読 ・教材 古文入門『児の空寝』 ・一人1台端末の活用 等 古典導入教材（スタディサプリ） 学びのふりかえりシート作成	○	○	○	・仮名遣いの違いや50音の違いなどを理解したうえで、古文を適切に音読できる ・初歩的な古典作品を対訳付きで理解できる ・古文に慣れ、スムーズに音読できる ・対訳を読みながら、作品の内容を把握できる ・当時の感覚や価値観と、現代の価値観とを比較しながら、共通項や違いについてまとめ、自分の考えを述べられる	○	○	○	7
	単元 漢文入門 【知識及び技能】 訓読の基礎 【思考力、判断力、表現力等】 訓読の基本ルールを理解し、応用的に使いこなせる 【学びに向かう力、人間性等】 漢文を通じ、漢文学・文化に親し	・指導事項 現代仮名遣いと歴史的仮名遣い／古典での50音／用言の活用／和歌の読解 ・教材 「春はけぼの」『万葉集』 ・一人1台端末の活用 等 古典導入教材（スタディサプリ） 学びのふりかえりシート作成		○	○	・仮名遣いの違いや50音の違いなどを理解したうえで、古文を適切に音読できる ・初歩的な古典作品を対訳付きで理解できる ・古文に慣れ、スムーズに音読できる ・対訳を読みながら、作品の内容を把握できる ・当時の感覚や価値観と、現代の価値観とを比較しながら、共通項や違いについてまとめ、自分の考えを述べられる	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
	単元 古文入門・説話文学 【知識及び技能】 古文を読むための基礎知識を得、簡単な説話の世界に触れてみる 【思考力、判断力、表現力等】 近代以降の文章との違いを自分なりに見つけていく 【学びに向かう力、人間性等】 古典に関心を持って臨む	・指導事項 古文の音読 ・教材 古文入門『竹取物語』 「なよ竹のかぐや姫」 ・一人1台端末の活用 等 文法学習（スタディサプリ） 読後の意見交換 学びのふりかえりシート作成	○	○	○	・古典に興味を持ち、積極的に読もうとしている。 ・古文に慣れ、スムーズに音読できる ・対訳を読みながら、作品の内容を把握できる ・当時の感覚や価値観と、現代の価値観とを比較しながら、共通項や違いについてまとめ、自分の考えを述べられる ・文法事項（用言）について理解できる	○	○	○	8
	単元 漢文入門・故事成語 【知識及び技能】 訓読の基礎・故事成語とその由来について知る 【思考力、判断力、表現力等】 訓読の基本ルールを理解し、応用的に使いこなせる 【学びに向かう力、人間性等】 漢文を通じ、漢文学・文化に親し	・指導事項 用言の活用／説話の理解 ・教材 古文入門『宇治拾遺物語』 「絵仏師良秀」『万葉集』 ・一人1台端末の活用 等 文法学習（スタディサプリ） 読後の意見交換 学びのふりかえりシート作成	○	○	○	・古典に興味を持ち、積極的に読もうとしている。 ・古文に慣れ、スムーズに音読できる ・対訳を読みながら、作品の内容を把握できる ・当時の感覚や価値観と、現代の価値観とを比較しながら、共通項や違いについてまとめ、自分の考えを述べられる ・文法事項（用言）について理解できる	○	○	○	7
定期考査						○	○		1	
2 学 期	単元 歌物語 【知識及び技能】 より正確に古文を読む 【思考力、判断力、表現力等】 和歌が教養の中心にあった時代を想像し、当時の感じ方をとらえる 【学びに向かう力、人間性等】 時代への理解を深めようとしている	・指導事項 内容理解／文法事項／古文の音読 ・教材 『土佐日記』 ・一人1台端末の活用 等 文法学習（スタディサプリ） 読後の意見交換 学びのふりかえりシート作成	○	○	○	・古文に慣れ、スムーズに音読できる ・対訳を読みながら、作品の内容を把握できる ・文法事項（用言）について理解できる ・当時の感覚や価値観、特に和歌に対するそれと現代の価値観とを比較しながら、共通項や違いについてまとめ、自分の考えを述べられる	○	○	○	8
	単元 史伝 【知識及び技能】 訓読の基礎・言葉とその由来について知る 【思考力、判断力、表現力等】 訓読の基本ルールを理解し、応用的に使いこなせる 【学びに向かう力、人間性等】 漢文を通じ、漢文学・文化に親し	・指導事項 歌物語の理解／内容理解／文法事項／古典常識／和歌の読解 ・教材 『伊勢物語』『芥川』『筒井筒』『古今和歌集』 ・一人1台端末の活用 等 文法学習（スタディサプリ） 読後の意見交換 学びのふりかえりシート作成		○	○	・訓読のきまりを理解する。 ・史伝の舞台となる時代背景を知るとともに、作中に描かれた蘭相如の考えや人物像を読み取る。 ・戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭腕が用いた論理の巧みさを読み解く。 ・積極的に史伝を読み、蘭相如の考え方や人物像を説明しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	単元 軍記物語 【知識及び技能】 古文の読解のための技能習得に進む 【思考力、判断力、表現力等】 作品に現れる人間観に触れ、長く読まれる作品について考える 【学びに向かう力、人間性等】 より積極的に古文学習意欲をもつ	・指導事項 軍記物語の理解／内容理解／時代背景の理解／古文の音読 ・教材 『平家物語』『祇園精舎』 ・一人1台端末の活用 等 文法学習（スタディサプリ） 読後の意見交換		○	○	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを知る。 ・軍記物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・文体の歴史的背景を踏まえて本文を読み、学習の見通しをもって表現や描写・文体の特徴を	○	○	○	8

<p>単元 思想</p> <p>【知識及び技能】 訓読の決まりを理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 漢文を通じ、思想・文化に親しむ</p>	<p>・指導事項 軍記物語の理解／内容理解／文法事項／時代背景の理解</p> <p>・教材 『平家物語』『木曾の最期』</p> <p>・一人1台端末の活用 等 文法学習（スタディサプリ） 読後の意見交換 学びのふりかえりシート作成</p>		○ ○	<p>・古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。</p> <p>・日本にも大きな影響を及ぼした『論語』について知り、孔子のものの見方や考え方を理解する。</p> <p>・孔子のエピソードを調べて文章にまとめる課題に応じて調査する。</p> <p>・『論語』が我が国の文化に及ぼした影響について理解し、孔子の理想とするところを粘</p>	○ ○ ○	8
<p>定期考査</p>					○ ○	1

3 学 期	単元 漢詩 【知識及び技能】 訓読の決まりを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方や考 え方を捉え、内容を解釈する 【学びに向かう力、人間性等】 漢文を通じ、思想・文化に親しむ	・指導事項 訓読／古典の音読／ 対訳・解釈／作品の背景の理解 ・教材 『徒然草』『漢文を読む ためにⅠ・Ⅱ』『蛇足』『唐詩』 ・一人1台端末の活用 等 訓読の理解（スタディーサプリ） 学びのふりかえりシート作成	○	○	・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩 を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向 けた思いを読み取る。 ・日本の各時代によまれた漢詩を鑑賞し、人 への思いがどのように表現されているかを読 み取る。 ・漢詩のきまりを進んで理解し、学習の見通 しをもって漢詩を鑑賞しようとしている。 ・我が国の文化に漢詩が浸透していたことに 興味を持ち、中国の文化との関係に理解を深 めている。	○	○	○	7
	定期考査					1			
					合計				
					70				